

令和4年度
江別市立学校における働き方改革推進計画（第2期）
取組検証及び取組状況実態把握結果報告書

令和5年5月



江別市教育委員会

はじめに

江別市教育委員会では、教育の質の向上などを目的に、令和4年2月に「江別市立学校における働き方改革推進計画（第2期）」を策定し、計画に基づく様々な取組を進めてきた。

計画では、市教委は毎年度、取組の検証を行い、取組状況の実態把握に努めると定めていることから、令和4年度における取組の検証と取組状況の実態把握の結果を報告するとともに、今後の取組に反映する。

I 目標の達成状況

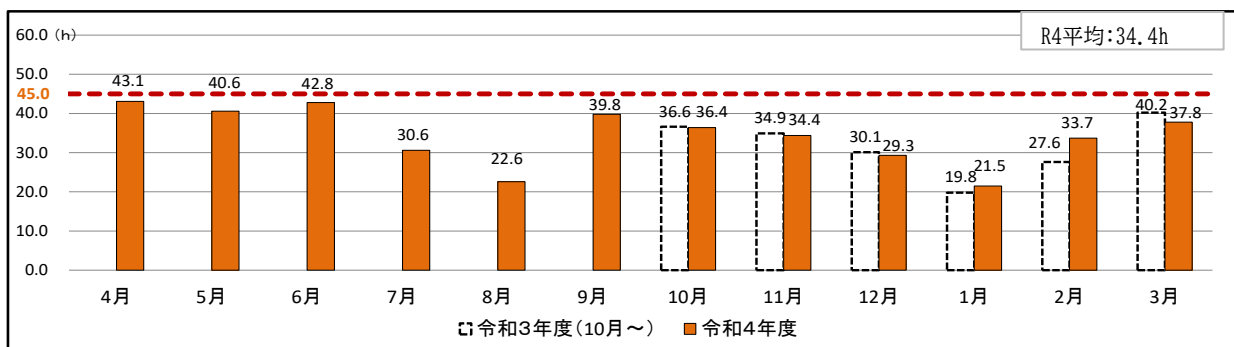
1 設定目標

教育職員の在校等時間から所定の勤務時間を減じた「時間外在校等時間」を、1か月で45時間以内、1年間で360時間以内とする。

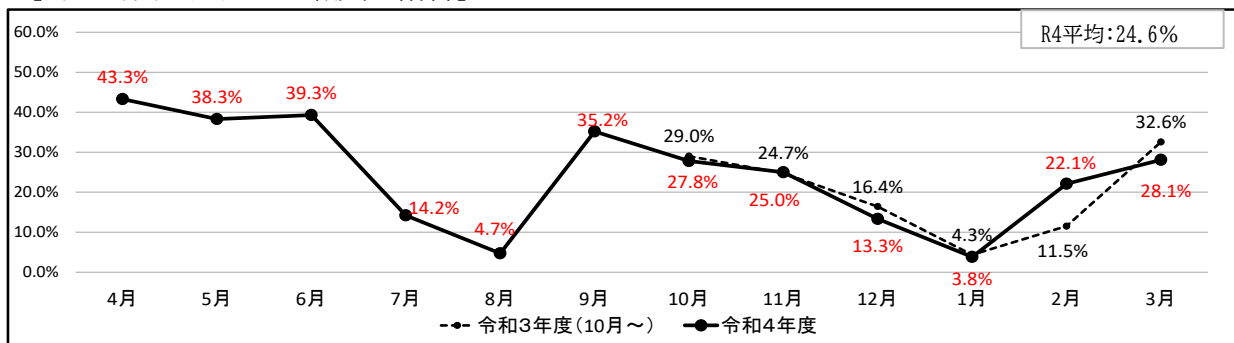
2 時間外在校等時間の推移（令和3年度（※10月から）との比較）

（1）小学校

【教育職員の時間外在校等時間平均（1人当たりの平均値）】

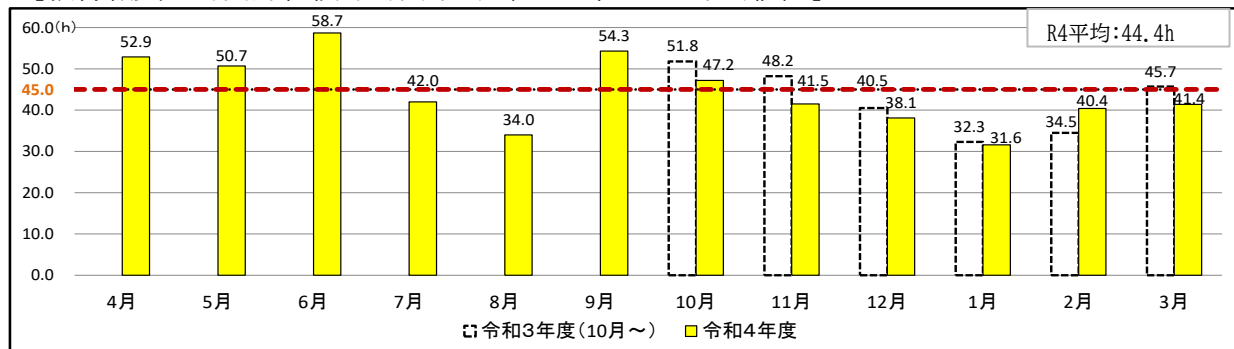


【月45時間を超過した職員の割合】

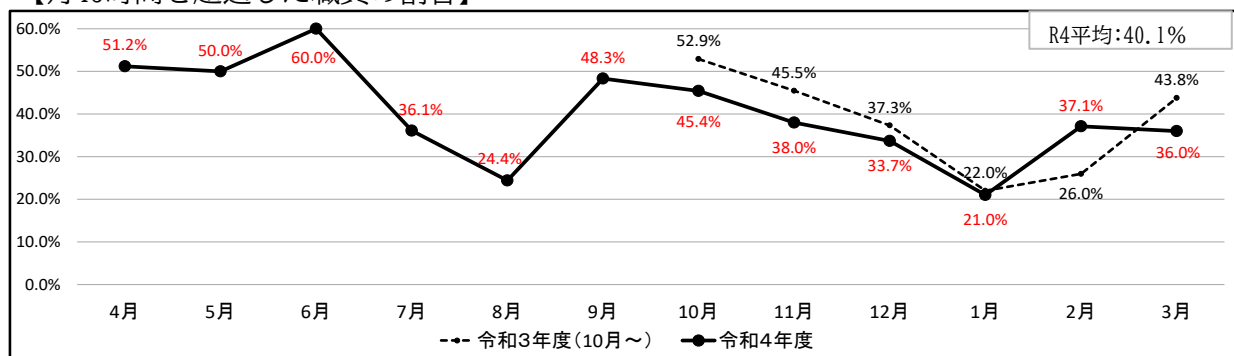


(2) 中学校

【教育職員の時間外在校等時間平均（1人当たりの平均値）】

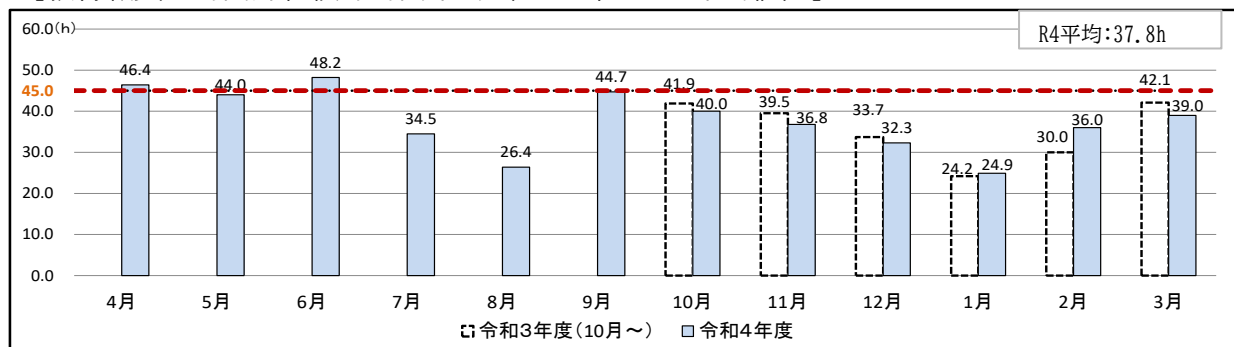


【月45時間を超過した職員の割合】

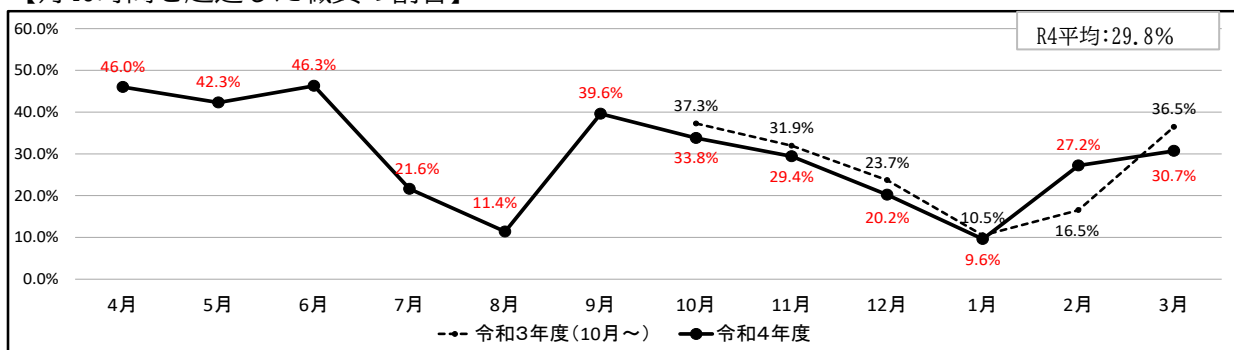


(3) 全体

【教育職員の時間外在校等時間平均（1人当たりの平均値）】



【月45時間を超過した職員の割合】



3 年間の時間外在校等時間の状況

学校種	教育職員数	うち年間360時間を超過する教育職員	平均時間外在校等時間（年間）	（参考）年間360時間以内の教育職員
小学校 （17校）	405	230名 （56.8%）	407.5時間	175名 （43.2%）
中学校 （8校）	205	138名 （67.3%）	528.2時間	67名 （32.7%）
全校 （25校）	610	368名 （60.3%）	448.0時間	242名 （39.7%）

4 令和4年度の目標達成状況

時間外在校等時間が1か月で45時間を超過した職員の割合は、小学校においては年間平均24.6%、中学校においては年間平均40.1%、小中全体では年間平均29.8%であった。

また、年間の時間外在校等時間については、360時間を超過する教育職員が、小学校においては230名（56.8%）、中学校においては138名（67.3%）、小中全体では368名（60.3%）であった。

II 取組検証

1 検証方法

計画において、市教委が独自に重点的に実施するとして取組に関して、学校管理職を対象にアンケート調査を実施した。

2 調査対象

江別市内小中学校（小学校：17校 中学校：8校）

市教委が独自に重点的に実施する取組の検証

1 印刷業務の軽減（高速カラー複合機の設置）は働き方改革推進に効果はありますか。

回答		江別市立学校		
		小	中	計
ア 非常に効果がある	学校数	15	7	22
	割合	88.2%	87.5%	88.0%
イ やや効果がある	学校数	2	1	3
	割合	11.8%	12.5%	12.0%
ウ どちらとも言えない	学校数	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%
エ あまり効果がない	学校数	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%
オ まったく効果がない	学校数	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%

2 「チーム学校」の実現に向けた専門スタッフ等の配置促進は働き方改革推進に効果はありますか。

回答		江別市立学校		
		小	中	計
ア 非常に効果がある	学校数	16	7	23
	割合	94.1%	87.5%	92.0%
イ やや効果がある	学校数	0	1	1
	割合	0.0%	12.5%	4.0%
ウ どちらとも言えない	学校数	1	0	1
	割合	5.9%	0.0%	4.0%
エ あまり効果がない	学校数	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%
オ まったく効果がない	学校数	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%

3 国及び関係機関等への要望の提出は働き方改革推進に効果はありますか。

回答		江別市立学校		
		小	中	計
ア 非常に効果がある	学校数	10	2	12
	割合	58.8%	25.0%	48.0%
イ やや効果がある	学校数	5	6	11
	割合	29.4%	75.0%	44.0%
ウ どちらとも言えない	学校数	2	0	2
	割合	11.8%	0.0%	8.0%
エ あまり効果がない	学校数	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%
オ まったく効果がない	学校数	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%

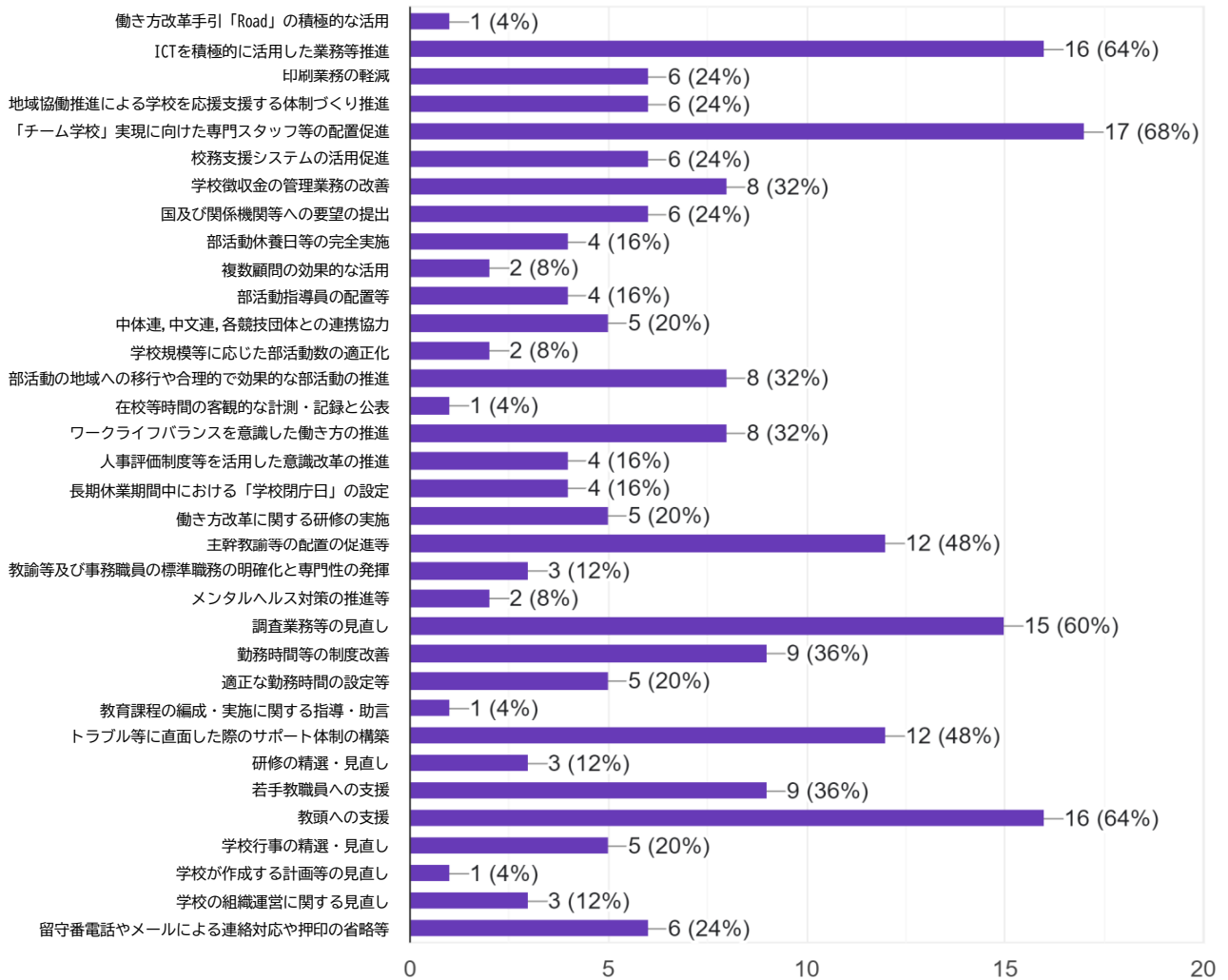
4 トラブル等に直面した際のサポート体制の構築は働き方改革推進に効果はありますか。

回答		江別市立学校		
		小	中	計
ア 非常に効果がある	学校数	14	5	19
	割合	82.4%	62.5%	76.0%
イ やや効果がある	学校数	3	2	5
	割合	17.6%	25.0%	20.0%
ウ どちらとも言えない	学校数	0	1	1
	割合	0.0%	12.5%	4.0%
エ あまり効果がない	学校数	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%
オ まったく効果がない	学校数	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%

5 留守番電話やメールによる連絡対応や押印の省略等は働き方改革推進に効果はありますか。

回答		江別市立学校		
		小	中	計
ア 非常に効果がある	学校数	13	6	19
	割合	76.5%	75.0%	76.0%
イ やや効果がある	学校数	4	2	6
	割合	23.5%	25.0%	24.0%
ウ どちらとも言えない	学校数	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%
エ あまり効果がない	学校数	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%
オ まったく効果がない	学校数	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%

6 「江別市立学校における働き方改革推進計画」に記載されている取組のうち、今後重点的に取り組むべきだと考えるものを選択してください（小・中25校複数回答）。



Ⅲ 総括

〔時間外在校等時間について〕

令和3年度10～3月と令和4年度10月～3月の時間外在校等時間の比較において、全校種とも月別時間外在校等時間平均及び月45時間を超過した職員の割合は令和4年度の方が減少傾向にあるが、2月はいずれの校種とも前年度より増加している。

これは学校現場がコロナ禍以前の状況に戻りつつあり、活発となった教育活動の影響と考えられるが、それらを踏まえた上で時間外在校等時間を減少させるため、引き続き働き方改革を推進していく必要がある。

また、令和4年度の時間外在校等時間について、全体（P2の(3)）の1人当たりの平均値では目標値である月45時間の水準にあるが、個々の職員の状況（下段線グラフ）を見た場合は、多い月で約5割の職員が月45時間を超過していることが確認できる。

このことから、学校職員の業務の平準化を図る必要がある。

中学校の時間外在校等時間が多い要因の1つに、部活動指導に関する業務が考えられるが、当市では、令和5年4月に「江別市立学校に係る部活動の方針」を改定し、大会1か月前の活動時間の特例的な取扱いなどを廃止したところであり、今後も本方針に準拠した部活動とすることが重要である。

〔休憩時間等について〕

後項の取組状況実態把握に関する調査（P15）では、「業務が延びて休憩時間まで及ぶことが頻繁にあった」又は「ときどきあった」と回答した学校が8割を超えている状況にある。

また、道教委では、道立学校を対象に、持ち帰り業務に関する調査を実施しているところであり、時間外在校等時間に表れていない実態も考慮する必要がある。

〔市教委が独自に重点的に実施する取組について〕

「市教委が独自に重点的に実施する取組」に関するアンケート調査では、「非常に効果がある」または「やや効果がある」と回答した学校がいずれの項目においても9割以上となっており、市教委の取組が、学校における働き方改革の推進に一定の効果が得られていると考えられる。

また、令和4年度に導入した高速カラー複合機や留守番電話については、今後も継続した効果が期待できる。

さらに、同調査の「今後重点的に取り組むべきだと考えるもの」においては、「ICTを積極的に活用した業務等推進」「『チーム学校』実現に向けた専門スタッフ等の配置促進」「調査業務等の見直し」「教頭への支援」が5割を超えており、学校が求める取組が明らかになったことから、今後、これらを重点的に取り組んでいく必要がある。

《今後の取組について》

市教委においては、効果的・効率的な専門スタッフの配置に努めていくほか、学校への調査依頼に当たっては、Googleフォームなどを活用し可能な限り学校へ負担がかからないよう配慮するなど、引き続きICTを積極的に活用した業務等推進を支援していく。

また、学校においては、教頭への支援をはじめ、役割分担を図る必要があることから、令和5年1月に策定した教諭等及び事務職員の標準的な職務の明確化に関する要綱も活用しながら、学校職員の業務の平準化などに、より一層取り組んでいく必要がある。

IV 取組状況実態把握

働き方改革推進計画に関する取組状況実態把握

Action1 本来担うべき業務に専念できる環境の整備

(1) 働き方改革手引「Road」の積極的な活用

1 働き方改革を進める上で中核となる「コアチーム」を設置していますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既に設置している又は今年度中に設置する (他の委員会等で代替している場合を含む)	学校数	16	8	24	726	465	1,191
	割合	94.1%	100%	96.0%	96.3%	98.3%	97.0%
イ 設置していない	学校数	1	0	1	28	8	36
	割合	5.9%	0.0%	4.0%	3.7%	1.7%	2.9%

2 設問1で「既に設置している又は今年度中に設置する」と回答した場合は、「コアチーム」の設置によりどのような効果が表れていますか。

回答		江別市立学校			北海道全体 n=1191		
		小 n=16	中 n=8	計 n=24	小	中	計
ア 具体的な業務削減や時間外勤務の減少などに効果が表れている	学校数	7	1	8	438	268	706
	割合	43.8%	12.5%	33.3%	60.3%	57.5%	59.3%
イ 具体的な業務削減や時間外勤務の減少などに今後効果が見込まれる	学校数	8	7	15	241	163	404
	割合	50.0%	87.5%	62.5%	33.2%	35.1%	33.9%
ウ 「コアチーム」を設置しているが、具体的な効果が表れていない	学校数	0	0	0	12	17	29
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	3.7%	2.4%
エ 今年度中に「コアチーム」を設置し、設置後に検証する	学校数	1	0	1	35	17	52
	割合	6.2%	0.0%	4.1%	4.8%	3.7%	4.4%

3 設問2で「設置していない」と回答した場合は、その理由を記載してください。

・職員会議や研修で全職員で検討する機会があるため。

4 働き方改革の取組がどの程度進んでいるのかを検証するチェックリストを活用していますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既に活用している又は今年度中に活用する	学校数	17	8	25	750	471	1,221
	割合	100%	100%	100%	99.5%	99.6%	99.5%
イ 活用していない	学校数	0	0	0	4	2	6
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.4%	0.5%

5 設問4で「既に活用している又は今年度中に活用する」と回答した場合は、チェックリストの活用によりどのような効果が表れていますか。

回答		江別市立学校			北海道全体 n=1221		
		小	中	計	小	中	計
ア 具体的な業務削減や時間外勤務の減少などに効果が表れている	学校数	7	1	8	389	232	621
	割合	41.2%	12.5%	32.0%	51.9%	49.3%	50.9%
イ 具体的な業務削減や時間外勤務の減少などに今後効果が見込まれる	学校数	8	5	13	313	207	520
	割合	47.1%	62.5%	52.0%	41.7%	43.9%	42.6%
ウ 「チェックリスト」を活用しているが、具体的な効果が表れていない	学校数	2	0	2	13	11	24
	割合	11.7%	0.0%	8.0%	1.7%	2.3%	2.0%
エ 今年度中に「チェックリスト」を活用し、活用後に検証する	学校数	0	2	2	35	21	56
	割合	0.0%	25.0%	8.0%	4.7%	4.5%	4.5%

(2) ICTを積極的に活用した業務等の推進

6 授業準備について、ICTを活用して教材や指導案の共有化を図っていますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既に実施している又は今年度中に実施する	学校数	16	8	24	741	467	1,208
	割合	94.1%	100%	96.0%	98.3%	98.7%	98.5%
イ 取り組んでいない	学校数	1	0	1	13	6	19
	割合	5.9%	0.0%	4.0%	1.7%	1.3%	1.5%

(4) 地域との協働の推進による学校を応援・支援する体制づくりの推進

7 保護者や地域・社会に対して、働き方改革への理解や協力を求める取組を実施していますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既に実施している又は今年度中に実施する	学校数	17	8	25	749	471	1,220
	割合	100%	100%	100%	99.3%	99.6%	99.4%
イ 取り組んでいない	学校数	0	0	0	5	2	7
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.4%	0.6%

Action 3 勤務時間を意識した働き方の推進と学校運営体制の充実

(1) 在校等時間の客観的な計測・記録と公表

8 在校等時間の計測結果を踏まえ、上限時間を超えた職員の健康に配慮するため、管理職員等との面談を実施していますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既に実施している又は今年度中に実施する	学校数	16	8	24	743	467	1,210
	割合	94.1%	100%	96.0%	98.5%	98.7%	98.6%
イ 取り組んでいない	学校数	1	0	1	11	6	17
	割合	5.9%	0.0%	4.0%	1.5%	1.3%	1.4%

9 在校等時間の計測結果を踏まえ、一部の教員に業務が集中しないようにするため、校務分掌の在り方を見直す等、業務の偏りを平準化していますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既に実施している又は今年度中に実施する	学校数	17	8	25	742	470	1,212
	割合	100%	100%	100%	98.4%	99.4%	98.8%
イ 取り組んでいない	学校数	0	0	0	12	3	15
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.6%	1.2%

10 設問9で「既に実施している又は今年度中に実施する」と回答した場合は、業務の平準化、効率化などの取組内容を記載してください。

【業務の平準化】

- ・ 人事評価面接等で実態を把握し、業務改善に努めている。
- ・ 校務分掌業務の見直し、校務分掌の人数の見直し。
- ・ 業務を再分担し、偏りを減らした。
- ・ 分掌業務の業務量や内容の見直し、高学年担任を児童会・クラブ活動メイン担当としない。
- ・ 特別な支援を要する児童への対応、生徒指導、不登校対応は管理職を含め複数の教職員で対応。
- ・ 重要案件は全教職員で検討し、共通理解の上に推進している。
- ・ 業務量の多い教務を2人体制にするなど、平準化を図っている。
- ・ 校務分掌をチーム化の中で、チーム内での業務調整に取り組んでいる。
- ・ 業務の中心となる教員は指名するが、分掌内で協議を重ね提案する流れを組み、一人任せではない協働体制をとる。
- ・ 主幹教諭と教務主任が兼任となっていたが、その業務を分担した。
- ・ 校務連絡調整委員会を活用し、校務分掌間や学年間等で、分担できるところはないか、業務内容で見直すところはないか協議し、年度途中でも改善を図っている。
- ・ 時間外に業務をしている教職員に声をかけ、業務内容を把握し、協力できるところはないか等把握し、平準化や効率化を図っている。
- ・ 学校評価会議等で業務内容、業務分担を見直し、業務の平準化を推進している。
- ・ 分掌部内で業務内容を係に任せきりにせず、チームで業務推進にあたる意識を高める。
- ・ 中間評価や年度末反省をもとに、各校務分掌の主任からの聞き取りを進め、次年度の校内人事に活かす。
- ・ 週の授業時数、各種チーフ、対外的な業務、部活動顧問等、1人に業務が集中しないよう配慮した。
- ・ 各分掌のチーフから聞き取りを行い、分掌内の担当間で調整し業務の平準化を行っている。また、分掌間での業務の偏りも精査し、業務の配分の変更を実施した。
- ・ 道徳授業を学年チームで分担。

【業務の効率化】

- ・ 行事の精選、会議の精選及びペーパーレス化。
- ・ 既にある物を活用したり、組織的な業務運用によって効率化を図っている。
- ・ 教職員に働き方アンケートを実施してアイデアを募り、内容を整理して、業務の平準化、効率化について提案。
- ・ 校内組織体制の見直しとICT活用による業務の軽減を中心に、取組を作成。
- ・ 配付物のデジタル化。

(2) ワークライフバランスを意識した働き方の推進

11 「定時退勤日」を毎月2回以上設定していますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 月2回以上設定している	学校数	15	7	22	692	417	1,109
	割合	88.2%	87.5%	88.0%	91.8%	88.2%	90.4%
イ 月2回未満だが設定している	学校数	2	1	3	43	45	88
	割合	11.8%	12.5%	12.0%	5.7%	9.5%	7.2%
ウ 設定していない	学校数	0	0	0	19	11	30
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	2.3%	2.4%

(3) 人事評価制度等を活用した意識改革の促進

12 学校の重点目標や経営方針に、教員の働き方に関する視点を取り入れていますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既に取り入れている又は今年度中に取り入れる	学校数	17	8	25	750	472	1,222
	割合	100%	100%	100%	99.5%	99.8%	99.6%
イ 取り入っていない	学校数	0	0	0	4	1	5
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.2%	0.4%

13 教員の人事評価において、業務をより効果的・効率的に進めることに配慮する等、働き方改革に関する視点を取り入れていますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既に取り入れている又は今年度中に取り入れる	学校数	17	8	25	749	471	1,220
	割合	100%	100%	100%	99.3%	99.6%	99.4%
イ 取り入っていない	学校数	0	0	0	5	2	7
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.4%	0.6%

14 在校等時間から所定の勤務時間を減じた時間が1か月で45時間、1年間で360時間を超える職員に対して、管理職員が当該職員と業務全般の内容や優先順位等を協議しながら、適切な勤務時間となるよう対策等を講じていますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既に取り入れている又は今年度中に取り入れる	学校数	15	8	23	679	449	1,128
	割合	88.2%	100%	92.0%	90.0%	94.9%	91.9%
イ 対象職員がいない	学校数	1	0	1	70	22	92
	割合	5.9%	0.0%	4.0%	9.3%	4.7%	7.5%
ウ 取り組んでいない	学校数	1	0	1	5	2	7
	割合	5.9%	0.0%	4.0%	0.7%	0.4%	0.6%

15 設問14で「取り組んでいない」と回答した場合は、その理由を記載してください。

・管理職（教頭）と数名の職員に限られているため、日常的に話し合いながら進めている。

(4) 長期休業期間中における「学校閉庁日」の設定

16 「学校閉庁日」の実施について、夏季休業期間中の実施日数を回答してください。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 4日以上	学校数	8	3	11	140	91	231
	割合	47.1%	37.5%	44.0%	18.6%	19.2%	18.8%
イ 3日	学校数	9	5	14	589	365	954
	割合	52.9%	62.5%	56.0%	78.1%	77.2%	77.8%
ウ 2日	学校数	0	0	0	21	16	37
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	3.4%	3.0%
エ 1日	学校数	0	0	0	3	1	4
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.2%	0.3%
オ 0日	学校数	0	0	0	1	0	1
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%

17 設問16で「0日」以外と回答した場合は、学校閉庁日における出勤者数（延べ人数）を回答してください。

回答		江別市立学校			北海道全体 n=1,226			
		小	中	計	小	中	計	
ア 0人（出勤者がいなかった学校）	学校数	14	6	20	698	391	1,089	
	割合	82.4%	75.0%	80.0%	92.7%	82.7%	88.8%	
イ 1人以上（出勤者がいた学校）	学校数	3	2	5	55	82	137	
	割合	17.6%	25.0%	20.0%	7.3%	17.3%	11.2%	
出勤者計		人数計	17	5	22	229	249	478

18 「学校閉庁日」の実施について、冬季休業期間中の実施日数を回答してください。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 7日以上	学校数	7	2	9	258	137	395
	割合	41.2%	25.0%	36.0%	34.2%	29.0%	32.2%
イ 6日	学校数	10	6	16	490	336	826
	割合	58.8%	75.0%	64.0%	65.0%	71.0%	67.3%
ウ 5日以下	学校数	0	0	0	6	0	6
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.5%

(5) 働き方改革に関する研修の実施

19 管理職員に対して、働き方改革に関する研修について校内で実施していますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既の実施している又は今年度中に実施する	学校数	17	8	25	739	466	1,205
	割合	100%	100%	100%	98.0%	98.5%	98.2%
イ 取り組んでいない	学校数	0	0	0	15	7	22
	割合	0%	0%	0%	2.0%	1.5%	1.8%

20 管理職員以外の職員に対して、働き方改革に関する研修について校内で実施していますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既の実施している又は今年度中に実施する	学校数	17	8	25	749	470	1,219
	割合	100%	100%	100%	99.3%	99.4%	99.3%
イ 取り組んでいない	学校数	0	0	0	5	3	8
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.6%	0.7%

(7) 教諭等及び事務職員の標準職務の明確化と専門性の発揮

21 学校における調査・統計への回答等は、教育課程の編成・実施や生徒指導など教員の専門性に関わるもの以外の調査については、事務職員等が中心となって回答していますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既の実施している又は今年度中に実施する	学校数	13	6	19	578	368	946
	割合	76.5%	75.0%	76.0%	76.7%	77.8%	77.1%
イ 取り組んでいない	学校数	4	2	6	176	105	281
	割合	23.5%	25.0%	24.0%	23.3%	22.2%	22.9%

Action4 市教委による学校サポート体制の充実

(1) メンタルヘルス対策の推進等

22 教職員の適切な労働環境を確保するため、労働安全衛生法に基づき、衛生管理者又は衛生推進者を選任し、労働安全衛生管理体制を整備していますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既の実施している又は今年度中に実施する	学校数	17	8	25	687	435	1,122
	割合	100%	100%	100%	91.1%	92.0%	91.4%
イ 取り組んでいない	学校数	0	0	0	67	38	105
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	8.9%	8.0%	8.6%

(3) 勤務時間等の制度改善

23 「変形労働時間制」の対象業務について、今年度、制度を活用しましたか。又は今後活用する予定はありますか。

回答		江別市立学校			北海道全体			
		小	中	計	小	中	計	
ア	制度を活用できる場合の全てにおいて活用した、又は活用する見込み	学校数	13	4	17	539	339	878
	割合	76.5%	50.0%	68.0%	71.5%	71.7%	71.6%	
イ	制度を活用できる場合の一部において活用した、又は活用する見込み	学校数	4	3	7	160	108	268
	割合	23.5%	37.5%	28.0%	21.2%	22.8%	21.8%	
ウ	制度を活用できる場合があったが全く活用しなかった、又は活用する見込みがない	学校数	0	1	1	15	8	23
	割合	0.0%	12.5%	4.0%	2.0%	1.7%	1.9%	
エ	制度を活用する必要がなかった (勤務時間内で対応可など)	学校数	0	0	0	35	18	53
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%	3.8%	4.3%	
オ	該当の業務がない	学校数	0	0	0	5	0	5
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.4%	

24 今年度「週休日等に係る振替期間の特例」の制度を活用しましたか。又は今後活用する予定はありますか。

回答		江別市立学校			北海道全体			
		小	中	計	小	中	計	
ア	制度を活用できる場合の全てにおいて活用した、又は活用する見込み	学校数	14	7	21	421	316	737
	割合	82.4%	87.5%	84.0%	55.8%	66.8%	60.1%	
イ	制度を活用できる場合の一部において活用した、又は活用する見込み	学校数	2	1	3	66	77	143
	割合	11.8%	12.5%	12.0%	8.8%	16.3%	11.7%	
ウ	制度を活用できる場合があったが全く活用しなかった、又は活用する見込みがない	学校数	0	0	0	11	11	22
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	2.3%	1.8%	
エ	制度を活用する必要がなかった (勤務時間内で対応可など)	学校数	1	0	1	126	49	175
	割合	5.8%	0.0%	4.0%	16.7%	10.4%	14.2%	
オ	該当の業務がない	学校数	0	0	0	130	20	150
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	17.2%	4.2%	12.2%	

25 今年度「3時間45分の勤務時間の割振り変更」の制度を活用しましたか。又は今後活用する予定はありますか。

回答		江別市立学校			北海道全体			
		小	中	計	小	中	計	
ア	制度を活用できる場合の全てにおいて活用した、又は活用する見込み	学校数	7	3	10	302	244	546
	割合	41.2%	37.5%	40.0%	40.1%	51.6%	44.5%	
イ	制度を活用できる場合の一部において活用した、又は活用する見込み	学校数	1	1	2	48	79	127
	割合	5.9%	12.5%	8.0%	6.4%	16.7%	10.4%	
ウ	制度を活用できる場合があったが全く活用しなかった、又は活用する見込みがない	学校数	1	0	1	13	13	26
	割合	5.9%	0.0%	4.0%	1.7%	2.7%	2.1%	
エ	制度を活用する必要がなかった (勤務時間内で対応可など)	学校数	4	3	7	156	72	228
	割合	23.5%	37.5%	28.0%	20.7%	15.2%	18.6%	
オ	該当の業務がない	学校数	4	1	5	235	65	300
	割合	23.5%	12.5%	20.0%	31.2%	13.7%	24.4%	

(4) 適正な勤務時間の設定等

26 児童生徒等の登下校の時間設定について、教員の勤務時間を考慮した時間設定を行っていますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既に実施している又は今年度中に実施する	学校数	17	8	25	727	450	1,177
	割合	100%	100%	100%	96.4%	95.1%	95.9%
イ 取り組んでいない	学校数	0	0	0	27	23	50
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	4.9%	4.1%

27 通常の勤務時間以外の時間帯にやむを得ず「超勤4項目」以外の業務を命ずる場合は、正規の勤務時間の割り振り変更を適正に行うなどの措置を講じていますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既に実施している又は今年度中に実施する	学校数	17	8	25	746	471	1,217
	割合	100%	100%	100%	98.9%	99.6%	99.2%
イ 取り組んでいない	学校数	0	0	0	8	2	10
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.4%	0.8%

※超勤4項目：公立の義務教育諸学校等の教育職員を正規の勤務時間を超えて勤務させる場合等の基準を定める政令（平成十五年政令第四百八十四号）により定められている以下業務のこと。

- イ 校外実習その他生徒の実習に関する業務
- ロ 修学旅行その他学校の行事に関する業務
- ハ 職員会議（設置者の定めるところにより学校に置かれるものをいう。）に関する業務
- ニ 非常災害の場合、児童又は生徒の指導に関し緊急の措置を必要とする場合その他やむを得ない場合に必要業務

28 職員会議等の業務（自主的に行っている業務は除く。）が延びて、休憩時間にまで及ぶことがありましたか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア なかった	学校数	4	0	4	449	245	694
	割合	23.5%	0.0%	16.0%	59.5%	51.8%	56.6%
イ ときどきあった	学校数	10	5	15	296	214	510
	割合	58.9%	62.5%	60.0%	39.3%	45.2%	41.5%
ウ 頻繁にあった	学校数	3	3	6	9	14	23
	割合	17.6%	37.5%	24.0%	1.2%	3.0%	1.9%

29 設問28で「ときどきあった」「頻繁にあった」と回答した場合は、どのような業務が延びて休憩時間にまで及んだのかについて、該当するものを全て回答してください（複数回答）。

回答		江別市立学校			北海道全体 n=533		
		小 n=13	中	計 n=21	小	中	計
ア 職員会議	学校数	12	8	20	282	210	492
	割合	92.3%	100%	95.2%	92.5%	92.1%	92.3%
イ 校内研修	学校数	8	4	12	134	76	210
	割合	61.5%	50.0%	57.1%	43.9%	33.3%	39.4%
ウ 学校行事	学校数	2	3	5	30	50	80
	割合	15.4%	37.5%	23.8%	9.8%	21.9%	15.0%
エ 生徒指導	学校数	6	4	10	108	120	228
	割合	46.2%	50.0%	47.6%	35.4%	52.6%	42.8%
オ 登下校指導	学校数	3	2	5	42	26	68
	割合	23.1%	25.0%	23.8%	13.8%	11.4%	12.8%
カ その他	学校数	0	0	0	14	16	30
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%	7.0%	5.6%

30 休憩時間について、付与方法の工夫や休憩時間の確保に向けた取組を実施していますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既に実施している又は今年度中に実施する	学校数	15	5	20	686	401	1,087
	割合	88.2%	62.5%	80.0%	91.0%	84.8%	88.6%
イ 取り組んでいない	学校数	2	3	5	68	72	140
	割合	11.8%	37.5%	20.0%	9.0%	15.2%	11.4%

31 設問30で「既の実施している又は今年度中に実施する」と回答した場合は、付与方法の工夫や休憩時間の確保に向けた取組の実施内容について、該当するものを全て回答してください。＜複数回答＞

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小 n=15	中 n=5	計 n=20	小 n=686	中 n=401	計 n=1087
ア 休憩時間を職員毎に設定する個別付与	学校数	1	1	2	130	106	236
	割合	6.6%	20.0%	10.0%	19.0%	26.4%	21.7%
イ 休憩時間を複数回に分ける分割付与	学校数	0	1	1	39	20	59
	割合	0.0%	20.0%	5.0%	5.7%	5.0%	5.4%
ウ 児童生徒の最終下校時刻やスクールバスの運行時間の見直し	学校数	0	0	0	129	49	178
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	18.8%	12.2%	16.3%
エ 研修や会議等のある日の日課表の見直し	学校数	6	2	8	438	204	642
	割合	40.0%	40.0%	40.0%	63.8%	50.9%	59.0%
オ 研修や会議等の持ち方等の見直し	学校数	13	3	16	571	303	874
	割合	86.6%	60.0%	80.0%	83.2%	75.6%	80.4%
カ 休憩時間を取りやすい職場環境の整備や意識改革	学校数	9	4	13	486	254	740
	割合	60.0%	80.0%	65.0%	70.8%	63.3%	68.0%
キ その他	学校数	0	0	0	6	10	16
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	2.5%	1.4%

(5) 教育課程の編成・実施に関する指導・助言

32 教員の働き方に配慮した教育課程の編成・実施について、児童生徒等の実態や学校の指導体制を踏まえた適切な年間授業計画の編成等を行っていますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既の実施している又は今年度中に実施する	学校数	17	8	25	751	473	1,224
	割合	100%	100%	100%	99.6%	100%	99.8%
イ 取り組んでいない	学校数	0	0	0	3	0	3
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.2%

33 今年度、苦情や不当な要求と思われる事案が何件ありましたか。

回答		江別市立学校			北海道全体			
		小	中	計	小	中	計	
ア 0件	学校数	12	4	16	606	362	968	
	割合	70.5%	50.0%	64.0%	80.3%	76.5%	78.9%	
イ 1件	学校数	2	1	3	54	43	97	
	割合	11.8%	12.5%	12.0%	7.2%	9.1%	7.9%	
ウ 2件	学校数	1	1	2	33	34	67	
	割合	5.9%	12.5%	8.0%	4.4%	7.2%	5.5%	
エ 3件	学校数	1	1	2	31	20	51	
	割合	5.9%	12.5%	8.0%	4.1%	4.2%	4.2%	
オ 4件以上	学校数	1	1	2	30	14	44	
	割合	5.9%	12.5%	8.0%	4.0%	3.0%	3.5%	
苦情等件数計		件数計	14	12	26	419	277	696
1校平均（全体平均）		件数	0.8	1.5	1.0	0.6	0.6	0.6
1校平均（1件以上の学校のみ）		件数	2.8	3	2.9	2.8	2.5	2.7

(7) 研修の精選・見直し

34 校内研修の精選、報告書等の簡素化、校内研修時期の適正化等を図っていますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既の実施している又は今年度中に実施する	学校数	17	8	25	749	471	1,220
	割合	100%	100%	100%	99.3%	99.6%	99.4%
イ 取り組んでいない	学校数	0	0	0	5	2	7
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.4%	0.6%

35 長期休業期間中の業務としての校内研修等の精選を行っていますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既の実施している又は今年度中に実施する	学校数	15	8	23	730	462	1,192
	割合	88.2%	100%	92.0%	96.8%	97.7%	97.1%
イ 取り組んでいない	学校数	2	0	2	24	11	35
	割合	11.8%	0.0%	8.0%	3.2%	2.3%	2.9%

(8) 若手教職員への支援

36 若手教職員の得意分野を生かすとともに、若手教職員が一人で仕事を抱えていたり、悩んでいる場合には、声掛けや教材共有の支援などを行っていますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既の実施している又は今年度中に実施する	学校数	16	6	22	688	455	1,143
	割合	94.1%	75.0%	88.0%	91.2%	96.2%	93.2%
イ 該当者がいない	学校数	1	2	3	66	18	84
	割合	5.9%	25.0%	12.0%	8.8%	3.8%	6.8%
ウ 取り組んでいない	学校数	0	0	0	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(9) 教頭への支援

37 教頭の業務負担の軽減に向け、実施している具体的な取組について、記載してください。

- ・学校評価等、ICTを活用した回収・集計・分析を行っている。
- ・主幹教諭・教務主任による調査業務振り分け・軽減等の取組、トラブル・苦情の受付窓口の一本化
- ・校内の見回り・安全点検(学校長)、PTA業務(主幹教諭)
- ・担任が休んだ時に、教頭が授業をなるべくもたなくてもよいように、指導体制の工夫を図っている。
- ・調査物を事務職員と分担しながら進めている
- ・配付物のデジタル化
- ・主幹教諭や教務主任と連携し、協力し合いながら業務を推進している。防災学校等の地域と連携した対外的な行事については、主幹教諭が中心となり進めている
- ・事務職員との協働
- ・教員だけでなく、事務職員、スクールサポートスタッフ等とも連携して業務にあたる
- ・留守番電話設置
- ・主幹教諭や各主任層への業務依頼や連携の推進
- ・学校の施錠・解錠を、教頭のしなければならない仕事から外している。調査によっては教頭以外で分担して回答
- ・主幹教諭の配置は有効であると考えます。全てのことが教頭に一極集中するような組織運営を見直していく必要があると思います
- ・適任な担当者がある場合は、教頭以外の教員で調査の回答を担当する。事務職員との業務の見直し、校舎の管理や退勤時の見回り点検を主幹教諭や学年部のチーフと分担して実施。ICT活用による文書の分類と保管など。
- ・主幹教諭との業務分担の明確化、感染症対策における養護教諭との業務分担

(10) 学校行事の精選・見直し

38 学校行事等の準備・運営について、地域人材の協力を得たり、外部委託を図ったりするなど、負担軽減を図っていますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既の実施している又は今年度中に実施する	学校数	14	5	19	636	376	1,012
	割合	82.4%	62.5%	76.0%	84.4%	79.5%	82.5%
イ 取り組んでいない	学校数	3	3	6	118	97	215
	割合	17.6%	37.5%	24.0%	15.6%	20.5%	17.5%

39 学校行事等について、地域行事との合同開催などを進めていますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既の実施している又は今年度中に実施する	学校数	9	1	10	303	180	483
	割合	52.9%	12.5%	40.0%	40.2%	38.1%	39.4%
イ 取り組んでいない	学校数	8	7	15	451	293	744
	割合	47.1%	87.5%	60.0%	59.8%	61.9%	60.6%

40 学校行事等の準備・運営について、従来学校行事とされてきた活動のうち、教科等の指導と位置付けることが適切なものについて、積極的に当該教科等の授業時数に含めていますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既の実施している又は今年度中に実施する	学校数	16	7	23	729	446	1,175
	割合	94.1%	87.5%	92.0%	96.7%	94.3%	95.8%
イ 取り組んでいない	学校数	1	1	2	25	27	52
	割合	5.9%	12.5%	8.0%	3.3%	5.7%	4.2%

42 学校行事等について、昨年度と比較し、見直し、廃止を行ったもののうち、該当するものを全て回答してください。なお、新型コロナウイルス感染症対策による年度限りの見直し等は含めないこととします。＜複数回答＞

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 運動会（体育大会・球技大会）	学校数	6	6	12	524	313	837
	割合	35.2%	75.0%	48.0%	69.5%	66.2%	68.2%
イ 遠足（宿泊を伴わない強歩等を含む）	学校数	1	0	1	111	43	154
	割合	5.8%	0.0%	4.0%	14.7%	9.1%	12.6%
ウ 宿泊研修	学校数	0	1	1	76	73	149
	割合	0.0%	12.5%	4.0%	10.0%	15.4%	12.1%
エ 学校祭	学校数	0	7	7	160	272	432
	割合	0.0%	87.5%	28.0%	21.2%	57.5%	35.2%
オ 参観日	学校数	2	2	4	197	108	305
	割合	11.7%	25.0%	16.0%	26.1%	22.8%	24.8%
カ 施設見学	学校数	0	0	0	61	36	97
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	8.1%	7.6%	7.9%
キ 芸術鑑賞	学校数	3	0	3	54	44	98
	割合	17.6%	0.0%	12.0%	7.2%	9.3%	7.9%
ク 奉仕活動	学校数	2	2	4	78	55	133
	割合	11.7%	25.0%	16.0%	10.3%	11.6%	10.8%
ケ 交通安全教室	学校数	1	0	1	62	31	93
	割合	5.8%	0.0%	4.0%	8.2%	6.6%	7.6%
複数回答計（ア～ケの計）		15	18	33	1,323	975	2,298
コ その他	学校数	6	1	7	178	82	260
	割合	35.2%	12.5%	28.0%	23.6%	17.3%	21.1%
a その他の行事見直し	学校数	0	0	0	65	17	82
b 昨年度以前に見直し済み	学校数	1	0	1	41	34	75
c 家庭訪問やPTA活動等	学校数	1	0	1	12	6	18
d 見直し等を行っていない	学校数	4	1	5	60	25	85
複数回答計（ア～コabcの計）		17	18	35	1,441	1,032	2,473
見直し計（実学校数）	学校数	13	7	20	694	448	1,142
	割合	76.4%	87.5%	80.0%	92.0%	94.7%	93.0%
1校平均（見直し件数）		1.3	2.6	3.9	2.1	2.3	2.2
複数回答計（コdの再掲）		4	1	5	60	25	85
その他計（実学校数）	学校数	4	1	5	60	25	85
	割合	23.5%	12.5%	20.0%	8.0%	5.3%	6.9%

(11) 学校が作成する計画等の見直し

43 校内で作成している計画等を網羅的に把握し、計画の整理・合理化を推進していますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既に実施している又は今年度中に実施する	学校数	17	8	25	733	463	1,196
	割合	100%	100%	100%	97.2%	97.9%	97.5%
イ 取り組んでいない	学校数	0	0	0	21	10	31
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	2.1%	2.5%

(13) 留守番電話やメールによる連絡対応や押印の省略等

44 勤務時間外における保護者や外部からの問合せ等に備えた留守番電話の設置やメールによる連絡対応等の取組を実施していますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既に実施している又は今年度中に実施する	学校数	17	8	25	494	282	776
	割合	100%	100%	100%	65.5%	59.6%	63.2%
イ 取り組んでいない	学校数	0	0	0	260	191	451
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	34.5%	40.4%	36.8%

45 学校と保護者間の連絡手段について、メールやアプリ、Googleフォームの活用など、デジタル化に向けた取組を進めていますか。

回答		江別市立学校			北海道全体		
		小	中	計	小	中	計
ア 既に実施している又は今年度中に実施する	学校数	17	7	24	733	459	1,192
	割合	100%	87.5%	96.0%	97.2%	97.0%	97.1%
イ 取り組んでいない	学校数	0	1	1	21	14	35
	割合	0.0%	12.5%	4.0%	2.8%	3.0%	2.9%